

安平町の平成21年度の一般会計及び特別会計の決算については、11月4日(木)・5日(金)に開かれた決算審査特別委員会で認定されました。また、12月20日(月)・21日(火)に開催予定の町定例議会で報告されます。今回は平成21年度の決算のあらましや財政状況についてお知らせします。

一般会計

※総額を一致するよう単位未満の数字を四捨五入などで調整しています。

歳入 80億9,685万円 (前年度比 7.5%)			歳出 80億3,364万円 (前年度比 8.0%)		
項目	決算額	前年度比	項目	決算額	前年度比
町税	14億2,653万円	△10.8%	総務費	7億8,975万円	△43.2%
地方交付税	25億8,348万円	6.9%	民生費	13億7,965万円	59.3%
使用料・手数料	2億6,884万円	1.2%	衛生費	3億3,036万円	△3.0%
国庫支出金	8億6,047万円	38.6%	農林水産業費	8億5,728万円	18.2%
道支出金	2億7,261万円	59.2%	商工費	1億0,957万円	△2.4%
諸収入	1億8,137万円	6.0%	土木費	7億8,510万円	△17.4%
町債	15億8,508万円	61.3%	消防費	7億9,952万円	104.8%
その他(※1)	9億1,847万円	△29.6%	教育費	6億0,714万円	29.7%
			公債費	10億0,419万円	7.8%
			給与費	12億2,648万円	2.9%
			その他(※2)	1億4,460万円	97.1%

※1 歳入その他は地方譲与税、財産収入など

※2 歳出その他は議会費、労働費など

町税の内訳と状況

区分	収入額	前年度比	徴収率
町民税	6億8,844万円	△19.3%	95.9%
固定資産税	6億6,593万円	△1.0%	64.6%
軽自動車税	1,329万円	5.7%	93.0%
町タバコ税	5,887万円	△3.0%	100.0%
合計	14億2,653万円	△10.8%	78.3%

主な事業一覧(一般会計)

事業名【項目】	事業費
青葉会館建設事業【総務費】	5,167万円
ふれあい基金積立事業【総務費】	5,000万円
はやきた子ども園建設事業【民生費】	4億7,108万円
地域雇用創出推進基金積立事業【労働費】	7,000万円
町道整備事業(安平市街南2条線・さつき団地4号線・早来安平線)【土木費】	9,570万円
鹿公園周辺整備事業【土木費】	5,939万円
公営住宅整備事業(大町東公営住宅・大町東公営住宅道路整備など)【土木費】	9,174万円
胆振東部消防組合消防署安平支署建設事業負担金【消防費】	4億2,652万円

財政指標の状況

10月号で健全化判断比率及び資本不足比率についてお知らせしていますが、ここではそれ以外の主な財政指標についてお知らせします。

指標	平成21年度	対前年度	全道平均
経常収支比率	86.6	△3.1	92.1
財政力指数	0.477	△0.043	0.464

※財政力指数は3ヵ年平均、全道平均は20年度

マチの家計簿 【平成21年度決算】

解説

一般会計の決算は上の表のとおり、各特別会計の決算については、次のページのとおりです。一般会計及び7つの特別会計を合計した安平町の歳入決算総額は112億0,081万円、歳出決算総額は111億1,538万円となりました。

歳入から歳出を差し引いた残額について、一般会計(残額6,321万円)では、2,500万円を財政調整基金に積み立て、3,822万円を翌年度に繰り越しています。また特別会計では、それぞれ全額を翌年度に繰り越しています。

一般会計の歳出額が前年度より増加した主な要因には、町立はやきた子ども園建設事業(事業費4億7,108万円)などがあります。

○経常収支比率：自由に使える継続的・安定的な財源(収入)のうち、持続的・固定的な経費(支出)に充てられるものの占める割合で、高いほど町が自由に使えるお金が少ないため、一般的には低い方が望ましいものです。

○財政力指数：標準的な行政活動のために必要な自由に使える財源に対する税の割合を表すもので、高いほど国などへの依存度が低いので、財政基盤が強いこととなります。